ＫＣ－４６Ａ型機による慣熟訓練（北九州空港）

■目的：災害発生時等に安全かつ迅速に支援物資の輸送などの運航を行うことができるよう北九州空港及び周辺における離着陸進入要領、航空交通管制について慣熟するための訓練を行うもの。
■時期：令和８年１１月１０日（火）※予備日１１月１３日（金）
（天候等の理由により予定が変更される場合があります。）
■着陸予定時刻：１４時００分～１４時３０分までの間
■離陸予定時刻：上記同時刻
■訓練内容：慣熟訓練（訓練回数：１回（滑走路に接地した後、停止せずにそのまま離陸します。））
■規模：ＫＣ－４６Ａ型機　１機
■所属：航空自衛隊　美保基地　第３輸送航空隊
■ＫＣ－４６Ａ型機による北九州空港における過去の離着陸実績：あり（令和７年１０月１４（火））
■その他：飛行場の選定については、特定利用空港の取組の一環であるものの、「特定利用空港・港湾」指定以前から災害派遣等を念頭に、継続的に民間空港の慣熟訓練を実施させていただいております。
飛行場使用の調整につきましては、従前は、部隊から直接行っていましたが、現在は「特定利用空港」に対する調整については、新たに設けられた「円滑な利用に関する枠組み」に基づき実施しています。

■問い合わせ先
航空自衛隊美保基地第３輸送航空隊渉外室
電話：０８５９－４５－０２１１（内線３４４）


航空自衛隊　ＫＣ－４６Ａ型機(1)

（参考）
(1) 航空自衛隊HP＞装備＞輸送機＞KC-46A
https://www.mod.go.jp/asdf/equipment/yusouki/kc-46a.html（参照2024-8-28）